



仕上げの学期、次につなげる学期

教頭 武田 純子

あけましておめでとうございます。2週間の冬休みが終わりました。2025年のスタートです。いつもどおりに時間が1秒、1分と進んでいるだけなのに、年を越えると新たな気持ちになりますね。新年の抱負は立てることができたでしょうか？

さて、この3学期はこの1年間の仕上げの学期になります。

4月、新しいクラスで少々ぎこちなかった雰囲気も、宿泊や修学旅行、行事や日々の取り組みを一緒に頑張ることで、どのクラスもそのクラスらしさができてきました。一緒に笑ったり、頑張ったり、ときにはうまくいかないこともあったとは思いますが、2024年はその子どもたちにとっても「こころ」もすごく成長した一年だったと感じています。

いよいよ、各クラス、各学年のまとめの時期になりました。どんなクラス・学年に仕上げて終えたいですか？ どんな仲間関係をつくってこのクラスを終えたいですか？ そして、どんな自分になって次のステップに進みたいですか？ そのためにはどんな自分でいよう？ そんなことも考えながら、この3学期を過ごしてほしいと思います。

3年生にとっては、2025年は大きな変化の年になります。これまで幼い頃から一緒に過ごした仲間と離れ、新たな環境で歩み始める2025年。「最後の〇〇」もこれからどんどんやってきます。不安もあるだろうけど、希望や期待もたくさんありますね。

2025年のスタート、こんな自分になりたい・こんなふうにかんばれる自分になりたい、という抱負をしっかりと立て、「なりたい自分像」に近づいていけるように過ごしていきたいですね。泣いても笑っても、今の教室で過ごすのはあと3か月です！

*ご縁があって今年の正月は阿波木偶^{あわでこ}「三番叟まわし」^{さんばそう}の門付け^{かどづ}（家々を訪れて、新年の祝福をす
る芸能）に同行しました。人形浄瑠璃^{じょうるり}や文楽^{ぶんらく}の原型となる伝統芸能を目の当たりにし、「えべっ
さん」に福をいただく人々のやさらかな笑顔に元気をもらった2025年のスタートでした。
写真ではありますが、みなさまもよい1年となりますようにと願いをこめて、「福」のおすそわ
けです。



Together! 切磋琢磨 **MEIJIKE'** を合言葉に！

彩 和 学 園 【めざす子ども像】

「今と未来、社会でいきる自分らしさを」～すすんで「挑戦」 つづける「継続」 つながる「共生」～